

★★相馬会長テーマ「楽しく、親しく、心をつに」★★



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

平成 29 年 10 月 3 日（第 1406 回）

2017-2018 年度

VOL. 31 No. 11 通算 1323 号



[聖坂] この坂は三田 3 丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリー:変化をもたらす”

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

RI 会長 イアン・ライズリー

東京みなとロータリークラブ

会長 相馬 耕三 幹事 相原 雅樹

副会長 山口 靖之

例会日 毎週火曜日12時30分

例会場 東京プリンスホテル

創立 昭和 62 年 6 月 23 日

Meeting Every TUESDAY 12:30

Tokyo PRINCE Hotel

Established 23rd Jun 1987

◇地区補助金(DG)申請について◇

<当クラブ 2017-18 年度申請書>

プロジェクト名 社会福祉法人 港区社会福祉協議会に対する各種車椅子の寄贈

実施場所 社会福祉法人
港区社会福祉協議会

開始日 2017 年 9 月 1 日

予定終了日 2017 年 12 月 31 日

収支予算

収入 地区補助金申請額 497,000 円
クラブ拠出金 0 円
◎プロジェクトのための収入合計額 497,000 円

支出 アルミ製ワイド車椅子(自走型)1 台 91,000 円
アルミ製スタンダード車椅子(自走式)2 台 126,000 円
アルミ製スタンダード車椅子(足上げ機能付き)1 台 98,000 円
ふわりす(自走型)1 台 96,000 円
スキット I(介助型)1 台 86,000 円
497,000 円

◎プロジェクト支出合計額 497,000 円
〃 US\$換算 4,285 ドル (\$=116 円)

※2017-18 年度より地区補助金申請額のインセンティブに代わり、3 年前の年次寄付・ポリオ・プラス寄付・恒久基金の 3 部門目標額達成クラブに 1,000 ドルのボーナスが付くことになりました。よって今回はクラブ拠出なしで地区補助金のみとなりました。

2017 年 10 月～12 月班編成

◎テーブルマスター ○副テーブルマスター

班なし 相馬耕三会長 相原雅樹幹事

第 1 班 ◎宮本敏行 ○青山昌裕
小澤哲郎 住谷栄之資 竹内正浩
田辺博司 林 隆春 松岡秀紀 計 8 名

第 2 班 ◎渡辺誠二 ○藤田正美
浅川博道 佐山高康 鈴木一弘
細田衛士 三木泰雄 山口靖之
吉田 茂 計 9 名

第 3 班 ◎渡辺俊之 ○上田武史
伊谷寛吉 笠原慶之 高添俊幸
弦本将裕 福田守弘 福原秀美
水野忠久 計 9 名

第 4 班 ◎高取良雄 ○和田康司
飯塚知一 石曾根良 糸永正明
齊藤陽資 武井是雄 沼 智博
吉田真紀子 計 9 名

第 5 班 ◎岡田恭彦 ○浅野広義
洗 成 志賀律子 高田和雄
高松太一 桧山幹夫 水澤 進 計 8 名

★次週 10 月 10 日(火)は「休会」です
のでご注意ください。

★他クラブ例会変更のお知らせ★

東京芝 RC 10 月 11 日(水)→移動例会

★義援金箱報告★

9 月 26 日 0 円 累計 153,449 円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo 108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515

☆本日の例会

ロータリーソング 奉仕の理想 ・ みなと
卓 話「中国の発展と日中関係」
慶應義塾大学名誉教授 山田辰雄様
(紹介者 細田君)
★地区補助金プロジェクト贈呈式
・港区社会福祉協議会様宛に
「種々多種の車椅子寄贈」
◎本日の会合
・定例理事会 例会後 3階「ハイビスカス」

♪みなと♪

一、空も港も夜は晴れて
月に数ます 船の影
はしけのかよい にぎやかに
寄せ来る波も こがねなり

10月のロータリー 経済と地域社会の発展月間 米山月間

◎10月会員誕生日おめでとう。(1名)
5日 上田 武史君

第1405回例会(平成29年9月26日レポート)

点 鐘 : 相馬 耕三会長
ロータリーソング: それでこそロータリー
村祭り
ソングリーダー : 竹内正浩君
ビジターとゲスト 2名
出席報告 出席数 34名 出席率 77.27%
会員数 45名 計算出席数 44名
出席規定免除者 1名(出席 0名)
前々回修正出席率 86.36%

会長報告

※9月結婚記念日おめでとう。(1名)
※本日 10:45 より赤羽小学校盲導犬出張教室
ボランティアお疲れ様でした。また、9/21 白
金小・9/22 港南小・9/25 白金の丘小へのボラ
ンティア参加の皆様お疲れ様でした。

幹事報告

※次週 10月3日より班編成が変わりますので
ご注意ください。
※秋の親睦旅行「熊本復興支援の旅」の出欠
は本日締め切りです。
※2016-17年度一年の歩みを配布しました。
※奉仕活動時着用ポロシャツについてのご案内
を 9/13 付メールにて送信しました。本日
中にご回答ください。
※バギオだよりが届きましたので配布しま
した。
※次週(10/3)地区補助金プロジェクト贈呈式
を行います。

卓 話

週刊現代・月刊現代元編集長
土門 康男様
「今、お騒がせの週刊誌
ジャーナリズムの虚と実」



ニコニコBOX

渡辺俊副 SAA
鈴木→土門様の卓話、楽しみです。
相馬→土門康男様の本日の卓話を楽しみにし
ております。
林 →お久しぶりで〜す。浅川大先輩に敬意
を表して。
吉田真→盲導犬出張教室も 5校終わりました。
11月にあと6校です。ボランティアの皆様よ
ろしく願いいたします。
渡辺俊→ニコニコ担当を休まざるを得なかつ
たものの例会には間に合いました。俯き加減
でニコニコさせて頂きます。9/20に鈴木さん
と受講した RLI 研修とても面白かったです。
浅川→高橋巨人、早々とシーズンを終えまし
た。

累計 248,282 円

《次々回(10/17)卓話予定》

卓話者 ヴイエムウェア(株)
シニアセキュリティアーキテクト
檜原盛史様
演 題 「サイバーセキュリティの最前線」
(紹介者 三木君)

2017-18年度第3回クラブ協議会

日時 平成 29 年 9 月 5 日(火)11 時～12 時
会場 東京プリンスホテル 11 階「ピオニー」
来賓 千代田グループガバナー補佐
森村 潔氏(東京南 RC)
千代田グループ幹事
新家 玄千氏(東京南 RC)



定刻となり、相原幹事の開会宣言と来賓紹
介がなされ、引続き相馬会長の挨拶、ガバ
ナー補佐挨拶と進んだ。続いて相原幹事の
趣旨・進行方法の説明の後、それぞれの担
当から報告がなされた。

1. 会員組織につき宮本委員長から報告。
・委員会の数値目標確認と共にクラブの雰
囲気を大切にしつつ達成したいと報告
された。
・現状分析として、38 名という危機的があ
ったところから回復、現状 45 名と確認
された。
・回復に当たっては、復活会員、女性会員
の入会があり、和気藹々とした雰囲気
を大切にしつつ増強して行きたい。
・具体的には 50 名達成を目指し、そこか
ら増強したい。特効薬は無いので会員一
人ひとりが声を掛け、その紹介を大事に
する。
・この方であれば毎週顔を合わせることが
楽しいということをお願いしたい。そし
て、例会の卓話で学びあえることが大切
と言及された。

2. 地域に密着して奉仕プロジェクトに
ついて、松岡委員長から報告。
・地域に密着した奉仕活動概要を報告した。
継続プロジェクトの盲導犬キャラバン、
30 周年記念事業として東京都済生会中
央病院の乳児院への記念事業、区社会福
祉協議会との協働などを実施している。
なお、全員参加を合言葉としていると報
告がなされた。

吉田新世代委員長

・小学 4 年生をターゲットとした出張授業
活動で、学校側盲導犬協会との調整で実
施、6 年目となる。代々の委員長の努力
で今年度は 11 校で実施の予定で 967 名
の生徒とともに学ぶ。

林ロータリー財団委員長

*地区資金を活用しつつ奉仕活動を実施
している。

・社会奉仕の 2 軸の一つで社会福祉協議
会との協働で車椅子の 6 台贈呈を実施す
る。港区にやってきた方への短期貸し出
し事業に活用されている。需要の多い事
業を支援している。
※質疑の際に、以下のようなコメントが吉
田会員から出された。
『盲導犬事業の初発の理念は、港区に來
た目の不自由な方が安心して歩ける地域
社会をつくっていくにある。子どもた
ちが課題を学び、地域社会の支援が大切
なことを体験的に学ぶことが重要である。』
3. 浅野親睦委員長から報告。
・会長テーマを実現するために、会員一人
ひとりが親睦を大事にしている。さらに、
会員家族や姉妹ロータリークラブとの、
交流、地域の方々との関係に大切にしてい
る。
・今期は納涼夜間例会の発展で親睦移動例
会を実施。秋には熊本へ親睦旅行の予定。
この機会に熊本城復興支援の寄付を実
施したい。そして、被災地に必要とされ
ている備品庫などを寄贈予定である。
・これらの旅行企画には、会員のネットワ
ークが活かされている。
・その他、例会運営分担や例会を離れた同
好会活動なども活発である。
4. 「東京みなと RC らしさ」というテ
ーマで相馬会長から報告がなされた。
①親睦を基盤とし、会員増強、奉仕の充実
を目指している。
②各委員会と中でも委員長が地域での結
節点として活動している。
③例会充実のために委員会が活発に活動
している。
④全方位的に楽しくクラブ活動を推進し
ている。このことで、増強にチャレンジ
する。
5. S A A 鈴木委員長
・出席率の向上とビジターへの関わりを大
切にしている。WEB サイトの充実で卓
話のアピールや活動のアピールを強化
している。さらに、近隣クラブの日程紹
介などの情報共有を図る。また、ビジタ
ーへの関わりを補足する資料の作成も
実施している。
6. 小澤プログラム委員長
・例会の卓話に工夫している。委員会メン
バー以外の会員にも紹介いただしてい
る。その為にもテーマを確立して行きた
いと考えている。
「セキュリティ」「I O T」「オリンピ
ック、音楽等」幅広く活動して行きたい。
このことで、出席率の向上に協力したい。
5. 講評として森村 G 補佐と新家 G 幹事
から発言があった。
最後に相原幹事からは、国際奉仕で、他ク
ラブと協力してカンボジア支援を実施し
ていることの補足があり、終了宣言がなさ
れた。